

ハートパル

2016年
1月
164号

あけまして おめでとうございます。

今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

仕事も生活も子育てもやり、充実した人生を送りましょう！！

男女共同参画推進センターでは、楽しい企画を計画中です。

みなさんのご参加をお待ちしております。

「イクボス」って何だろう？

「イクボス」とは、職場で働く部下・スタッフのワークライフバランス（仕事と生活の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（経営者・管理職）のことです。（※対象は男性管理職に限らず、女性管理職も。）

日本では、「イクメン」という言葉自体は浸透しましたが、諸外国と比べて男性の家事・育児時間はまだ短い状況です。

「仕事も頑張り、家庭も大切に」そんなライフスタイルを実現するには、社会や企業の理解・支援を促す「イクボス」の存在が必要不可欠となります。

例えば…

「おめでとう！もちろんだよ。今後の業務はみんなで分担して、スケジュールの調整をしていこう。」

「もうすぐしたら子どもが生まれるので、育児休業を取りたいのですが…。」

管理職・部下の方必見！
「イクボス」の取組が紹介されています。



厚生労働省「イクメンプロジェクト」
のURLはコチラ →

<http://ikumen-project.jp/>

BOSS
BOSS AWARDS 2015

MEN

女性の昇進意欲は制度や条件により高まる可能性

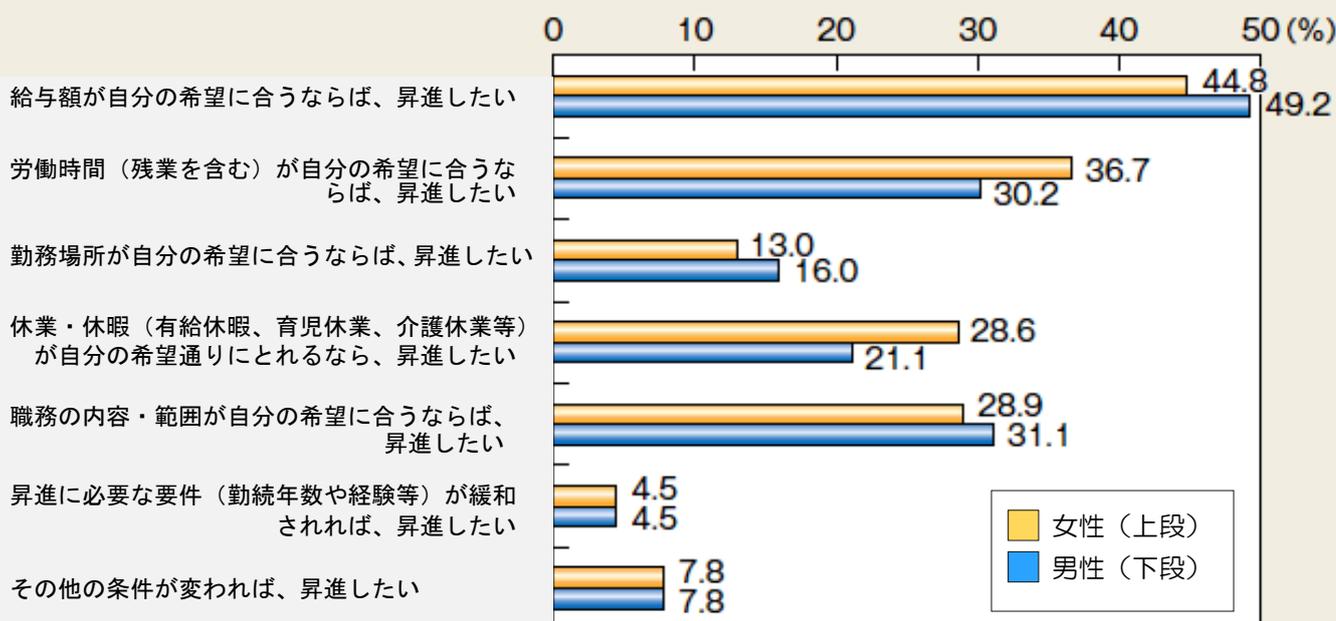
働く男女の昇進に対する意識（平成27年）を見ると、正社員及び非正規社員のいずれにおいても、「昇進したい」とする者の割合は、男性より女性の方が低い。しかし、女性は「昇進制度や昇進するポストがない」とする者の割合が男性よりも高いこと等を考慮すると、昇進制度や昇進の条件によっては、女性の昇進意識も高まる可能性があります。



働き方の柔軟性が高まれば、社会で活躍できる女性が増えるかもしれないね♪



I-特-12図 どのような条件が変われば昇進したいか（男女別）



- （備考）1. 内閣府男女共同参画局「地域における女性の活躍に関する意識調査」（平成27年）より作成。
 2. 主な職業が、「正社員・正職員」又は「非正社員・非正職員（パート、派遣、契約社員など）」であり、現在の職場で「昇進したくない」又は「現在の職場で昇進することが難しい」と回答した者について集計（女性1,767人、男性2,238人）。ただし、「そもそも昇進したいとは思わない（現在の仕事を続けたい）」とする者を除く。
 3. 2つまでの複数回答。

内閣府男女共同参画局「平成27年度男女共同参画白書」より抜粋



女性のための
相談室

無 料
秘密厳守

- ・ 電話相談
 - ・ 面接相談（できれば事前にお電話を。）
 - ・ 月曜～金曜 午前9時～午後5時
- ※ 電話番号は下記のとおり

《 連絡先・問合せ先 》 大村市男女共同参画推進センター「ハートパル」

〒856-0825

大村市西三城町8番地 総合福祉センター3階

TEL: 0957-54-8715 Fax: 0957-54-8700

Eメール: danjyo-s@city.omura.lg.jp

利用時間 9:00～22:00

問合せ時間 8:30～17:30

（年末年始は休館）